

8月25日：VN指数はプラスチック関連銘柄により3日続伸

本日の株式市場は、プラスチック関連銘柄が牽引し、3日続伸した。

ホーチミン市場では、後場は基準値を上回ってスタート、そのまま上昇基調で推移し、14:45頃にピークを迎えた。

その後同指数はやや下落し、約15分で横ばいになった。

最後の数分間で前回のピーク近辺まで上昇し、基準値に対して+0.92%の1,288.88ポイントで取引を終えた。

ホーチミン証券取引所では、値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を203対133で上回った。5銘柄がストップ高をつけ、2銘柄が安値圏に沈んだ。

また、本日は13.7兆ドン（5億8,400万米ドル）相当の5.62億株が取引されるなど非常に活況であった。

VN30指数はVN指数に連動し、+1.17%の1,311.55ポイントとなった。

同指数組み入れ銘柄のうち、26銘柄が上昇、下落したのは2銘柄だけであった。

一方HNX指数はこれらに連動せず、むしろダブルトップを描き、+0.19%の301.86ポイントで取引を終えた。

ビンホームズ（VHM）が+2.18%と相場をけん引し、他にもベトナムラバーグループ（GVR）、ビングループ（VIC）、VPバンク（VPB）、ヴィエティンバンク（CTG）が上昇トレンドを下支えした。

化学セクターは、全体で4.05%上昇し、相場回復の原動力となった。

同セクターでは、ベトナムラバーグループ（GVR）が+5.38%上昇し、続いてドゥックザン化学（DGC）、ペトロベトナム化学肥料（DPM）が上昇した。

次に指数の上昇に寄与したのはサービスセクターで、第2電力建設コンサルティング (TV2) +6.8%、ホアンミン財政投資 (KPF) +5.41%、セクター全体では3.25%上昇した。

不動産セクターにおいては、ビンググループ関連銘柄であるビンググループ (VIC) +1.54%、ビンコムリテール (VRE) +2.1%、ビンホームズ (VHM) +2.18%がそれぞれ上昇した。

銀行セクターも多くの銘柄が買われ、セクター全体で0.8%上昇した。しかしながら大手銀行のベトコムバンク (VCB) と BIDV (BID) は、それぞれ変わらずで取引を終えた。主な値上がり銘柄には、VPバンク (VPB)、テクコムバンク (TCB)、ヴィエティンバンク (CTG) が含まれた。

海外投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて873.8億ドンを買越した。そのうち、ホーチミン市場では905億2,000万ドンを買越し、ハノイ市場では31億4,000万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。